

# 新入園児を迎へんとして

新入園児を迎へる時が参りました。何れの幼稚園でも新しい御抱負の下にいろく御用意中の事と存ぜられますが此の時に當り諸幼稚園の、これが、御經驗、御計畫をうかがつてお互の参考とすることに致しました。學年末の多忙な折柄斯く多數の御寄稿をいただきまして感謝にたへません。

○ 大阪市場巢園 佐藤 満壽

新入園児を迎へる頃……私達保姆にとつて自らの職責を最もハッキリと意識させらるる時であります、そして送り出さんとする幼児に對して、保育された幼児として余りに其効果の少なさを嘆かされ、また、迎へんとする幼児に對して新らしく考を湧き起すのであります。新しくして自らの力の足らざることも辱じず次から次へと理想を描いて

は新入園児を迎へて居ます、かやうなわけでも『新入園児を迎へんとして』の愚見を申述べるとは少々氣恥づかしい思ひが致しますが兎も角小さやかなる當園の赤裸々なプランをお話し申し上げ「幼児の教育」のお求めにお答へし重ねて皆様方の御批判を仰ぎ度いと存じます。

x  
當園はまづ、自然を對照として生理的・心理的・道徳的三方面の調和と統一に着想し自然及神の認識

に達せしめやうと努力せられたフレノベル先生の偉大なる精神に敬服し其自然主義をモットーとして居ります、然しフレノベル先生の恩物は殆んど使用致して居りませんと申してフレノベル先生の恩物を排斥致すわけでは有ません、もしフレノベル先生が今日も尙生存して居らるゝならば根本精神には變りはないでせうが、方法や手段は相當に變つてゐるだらふと考へられます。寧ろ現在殘されてゐる恩物と異つたもつと範圍の廣い自由なものが案出されてゐたかも知れません。かやうな考へから當園は『教育の本來は警戒と保護が主で命令的、決定的、干渉的に行ふものでない』と力唱されたフレノベル先生の其尊い精神を學び且つモットーとしてゐます。然し實際に於ては中々六ヶ敷どうかすると只型のみに捕はれ一時的の効果を求めんとし、無形なをして幼児の將來に力を注ぐことを忘れんとすることが度々御座います。又一方

園児の親達に於きましても何か形をもつて示さなければ満足の出来ない方もあつて随分考へさせられることがあります。然し當園の主義を曲げるわけにも参りませず又親達の要求を無視するわけにも参りませず、色々考へました結果『幼少時代に於ける環境及境遇の影響』といふ問題に主きを置きまして先づ周圍の環境をよくするといふことに努力する意味で保護者と密接をはかるといふのみならず、共に幼児の爲に全力を注ぎたいといふところから從來の保護者會を『鳩巢園愛兒會』と改名し保護者は必ず會員の一人として私達保姆と共に幼児教育に關する色々の問題を研究し進んで當園の保育事業の完成につとめるべく同會を創設致しました。まだ新しい仕事ですから結果はどうかと存ますが、兎も角當園は幼児の入園を受けると同時に親達の入園も受けるわけで大いに幼児と親達を相手に計畫をすゝめて行度いと思ふて

居ます、まづ實際の方法と致しまして色々劃て居ますが會員相互の懇親會、育児に關する講演會、子供連れの遠足會、子供服の講習會、幼兒に適當な料理及お辨當の講習會、遊戯の講習會、などを催すことゝなつて居ます、遊戯の講習會は現在一週晝夜二回開いて居ますが、お母さん姉さん達は大變な喜びで實に熱心なものです、中には又近所のお母さん方と有志で練習して居らるゝ方もあります、又一方に於て幼兒の健康といふことに今後一層の努力を拂ひ度と存まして、此三月から北醫學博士や其他の先生の御指導に依て組織的に研究をして行き度と存じて居ます。然し新入園兒については幼兒も親達も當園のすべての點に充分親しみを持て貰ふやうに、當分の間まづ理屈を抜にして色々の機會をつくり幼兒も親達も充分親しくなつた上で、次から次へと當園の希望を遂行して行き度ものと考へて居ます。

○ 武藏野高女  
附屬幼稚園 森 とよ

いつも新學年初頭に繰返す言葉であるが、今年こそは充實した保育の實蹟を擧げ様爲にせめて希望の一斑事項を反覆改善して見たいと思ひ摘記致しました。

眞に保育の効果を收めんとせば、先づ其の幼兒の性質體質並に家庭の事情を知る事が必要である。故に保母は自ら家庭訪問をし隔意ない話合ひをなし、幼兒の長所短所を知り、又家庭の希望を聞き、然る後に各個性に適應した保育を開始する幼兒多數なれば止むを得ず必要事項を刷物にし家庭より解答を求めて、整理し斟酌して保育の方針をたてる。調査用紙の形式は

武藏野  
高等女學校 附屬幼稚園幼兒調査用紙

幼兒 氏 名

生 年 月 日